

だより 夢の公園

みんなの遊び場ができるまで

vol.04
2021.09.01

発行
株式会社夢の公園

(仮称)山形市南部への
児童遊戯施設整備事業

1 みんなの思いをのせて 来春にオープンします

2022年4月18日(予定)のオープンに向けて準備を進めています。

春うらかな
桜満開の季節に
オープンできることを
とても嬉しく
思います。



2 すべての子どもたちが 互いをみとめあい楽しく遊べる 施設運営を目指して

5つの理念を掲げ、運営してまいります。

1) 自然と遊びが生まれる場に

野山や田んぼで遊びを発見するように、友だちや親子で遊びを生みだし想像力を養える場所にします。

2) やってみよう!の気持ちを応援する場に

だれもが、自分の可能性を信じてチャレンジできるよう手助けをしていきます。

3) 五感を大切に感性を 育む場に

「見る、聞く、触る、嗅ぐ、味わう」
色々な体験で子どもの感覚の発達を助けます。

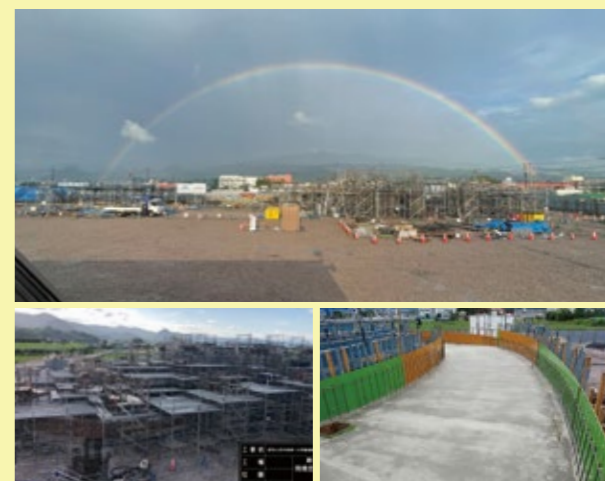
4) 未知の知と出会う場に

初めてのことをたくさん経験し、
何事にも物おじせず取り組める力を育てます。

5) 誰もが仲間になれる場に

互いの個性をみとめると共に、
遊び、学び、助け合い
誰もが仲間になれるようサポートしていきます。

3 工事について



視聴覚コーナーやカフェ部分の1階コンクリート工事が完了しました。大型遊戯場から体育館を通り、視聴覚コーナーとエントランスを抜けて大型遊戯場へ戻ってくる連続したスロープと通路ができ上がりました。施設と景色とが一体となる佇まいは、まさに本施設の象徴です。また、鉄骨工事も始まり建物全体のボリューム感も見えてきます。室内の大空間をもたらす鉄骨及び木アーチ梁の架構は、見応えのあるものとなります。完成した姿を思い浮かべながら、オープンの日をお待ちいただければと思います。

お問い合わせ

株式会社 夢の公園
〒990-2473 山形市松栄 1-5-13
(株式会社シェルター内)
TEL 023-647-5000
MAIL yumenokouen@gmail.com
[担当] 館長 色部正俊
※工事期間中のみ、このメールアドレスを使用しています。

SNS 始めました。
Instagramで
発信しています。



人々をつなぐ魅力ある施設をご紹介します

みんなで
楽しもう!

図工室

自由に使える色々な素材で思い思いの作品を作ったり、絵を描いたりすることができます。また、イベントや常設教室でも創意工夫をしながら発想力、表現力などを高め、これからの時代に求められたデザイン力を育てることができます。

視聴覚室

映画上映やデジタルスポーツアトラクションができます。最先端映像で、友達と体を動かしながらゲームプレイすることができます。また、障がいがあっても、小さな動きで楽しめるようにアイテムを用意します。これまでにないデジタルの世界を体験でき、子どもも大人も一緒に楽しむことができます。

多目的室

扇形の形状となっているので、みんなの視線が自然と中央に集まり、講座やワークショップで使いやすい形になっています。定期的に導入されるスヌーズレンを利用し、自らの好きな感覚を楽しみ、特別な時間を過ごすことができます。

山と森の広場

すりばち広場

イベント広場

体育館

エントランス

エントランス広場

入口

水盤と遊具の広場

大型遊戯場

カフェ

食材は地元で採れた野菜、果物を積極的に取り入れ、大釜で炊いた白いご飯の味を大切に色々なメニューを提供していきます。カフェ内での飲食の他に、テイクアウトで施設内の飲食コーナーやエントランス広場など外の食事でもできます。

スヌーズレンとは

光、音、におい、振動、温度、触覚の素材を組み合わせ、感覚を重視した部屋になります。心地よい光と音、部屋の中一帯をアロマの香りが立ち込める幻想的な空間でゆっくりした、心地よい時間を過ごすことができます。

授乳コーナー

座り心地のよい椅子やおむつ替えのベッド、ミルクをつくるコーナーを備えた、ゆったりとした空間になり、お父さんも気軽に利用できるよう配慮されています。また、お母さんが安心して授乳できるように個室を2つ設置しています。

子育て支援センター

相談コーナー内にキッズスペースがあるので、小さなお子さんと一緒に遊ばせながら安心して利用できます。また、子育て支援センターの活動として、毎日の絵本の読み聞かせやいろいろな遊びの提供、楽しいイベントの開催、子育て情報の提供など地域の皆さんの子育てを支援できる事業を行っています。そして、障がい児にも対応できるよう体制を整えています。

